

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



前日の雨でグラウンドがぬかるみ、急遽、中春別小学校体育館にて「中春別へきち保育園運動会」が7月22日(土)開催されました。

紅白対抗リレーでは、両チーム同着でのゴールとなり、会場は終始大盛り上がりでした。



8月号

2017 Vol. 475

雪印メグミルク(株)

なかしべつ工場を視察

女性部木の実部会

中春別農協女性部木の実部会では、6月21日(水)雪印メグミルク(株)なかしべつ工場に見学へ行きました。

なかしべつ工場では主にブロックチーズとさけるチーズローストガリック、とうがらし、スモーク味を製造しています。

ブロックチーズとはプロセスチーズのもとになるもので、1つの重さが20キログラムもあり、前処理から外装まで下準備をした後、茨城県にある阿見



工場へ送り、6Pチーズやスライスチーズに作り変えているそうです。チーズ以外にもDoleジュースやプリンなども作っていて、なかしべつ工場限定でゴダーチーズも販売しています。チーズの説明をしていただいた後、10分間チーズが出来るまでの映



像を見て、工場見学に移りました。施設内はとても広くブロックチーズが出来るまでの課程を見て「こんなに手間がかかっているから、チーズの値段が高くても仕方ないよね」という声も。最後に中標津ゴダーチーズ、ドールジュースを試食し、見学が終了しました。

JA中春別青年部のFacebookページを設立しました!



今後、青年部の活動を配信していきますので、「JA中春別青年部」と検索して、みなさん「いいね!」、更に「友達にいいね!」をリクエストして広めてください!よろしくお願ひいたします!

青年部・女性部合同 お中元ギフトお礼と結果報告

今年も青年部・女性部合同お中元ギフトセットの作成、取りまとめを行いました。

べつかい乳業興社アイスのAセット、なかしゅんミルクロールのBセット、チクレンハンバーグ・乳ほた餃子のCセット、加えて今年からは、道産ゆめびりか乾燥玄米入りグラノーラ、牛乳、ヨーグルトのDセットの4セットを作成・推進を行いました。各セットの結果はAセット136セット、Bセット21セット、Cセット22セット、Dセット7セット。注文総数は186セットの注文数となりました。沢山のご注文ありがとうございました。



来年度以降も、青年部・女性部協力し合い、さらなる消費拡大を図っていきますので、ご協力の程よろしくお願ひします。

㈱なかしゅんべつ未来牧場
研修生
紹介

「㈱なかしゅんべつ未来牧場」へ研修に入って酪農実習をし、将来、酪農の道を目指している方たち2家族と単身者1人を3カ月にわたってご紹介します。



鈴木春彦さんご家族をご紹介します

鈴木春彦 (33歳)
美幌町出身
趣味 ラグビー
妻 逢淑霞 (33歳)
中国・青島出身
長男 瑛太 (6歳)
長女 遥 (3歳)
二男 翔馬 (2歳)
三男 廉太 (10カ月)

Q・酪農に抱くイメージを教えてください。

A・自分の思い通りに仕事ができ、時間にしばられずに家族との時間を大切にできる。また、子供たちの将来を考え、行きたい道に進ませてあげようと考えたと

Q・酪農に抱くイメージを教えてください。

A・楽しい人生を送りたいです。

Q・なかしゅんべつ未来牧場へ研修に入ろうとした動機を教えてください。

A・J・A中春別が新規就農に力を入れているので、㈱なかしゅんべつ未来牧場へ研修に入って、将来を考え酪農の基礎知識や経営のノウハウを勉強しようと思ったので。

酪農を決断しました。

Q・地域の酪農仲間たちにひと言お願いします。

A・これから皆さんには何かとお世話になると思いますが、宜しく願っています。

Q・将来の希望・夢を教えてください。

A・楽しい人生を送りたいです。



笑顔輝け、 中春別へきち保育園 運動会 がんばる気持ちが1等賞

中春別へきち保育園の運動会が7月22日(土)、中春別小学校体育館で多くの関係者、保護者が見守るなか開催されました。

準備体操をした後、全園児による「かけっこ」が始まりました。お父さん、お母さんたちの沢山の声援の中、力いっぱい走りまわりました。「ワールド・イン・アスレチック」では、ハードル飛びや平均台、縄跳びなど、組ごとにいくつかの種目をこなし、「ゴールへと向かいました。ひよこ組、こり組による「ビュティフルネーム」は両手に旗を持ち、元気いっぱい踊り、見ている観客を楽しませてくれました。

全園児による紅白玉入れでは、一所懸命に玉を入れる園児たち。後片付けもしっかりとやる園児たちに微笑みを感じました。



輝け！みんなが主役の運動会



ハードルをそれぞれクリアしながら
ゴールを目指します！





はな組、ほし組によるパラバルーンを使い、曲に合わせて行進、バルーンの中に入るなど、園児たちのパフォーマンスに観客席から声援が送られました。

全園児対抗綱引きでは、どちらも一歩も譲らない勝負となり、大きな盛り上がりを見せました。また、父母による紅白対抗リレーでは、熱い戦いが繰り広げられ、たくさんの方の歓声を受けゴールを目指しました。

最後の競技は園児たちによる紅白リレー。最初から最後まで白熱し、どちらが勝つかわからない状況でした。両チーム最後まで諦めずに全力で、バトンをつなぎ続け最後は同着ゴールとなり、両チームの勝利となりました。

参加されたみなさんお疲れ様でした。来年は天気に恵まれて屋外で開催できることを楽しみにしています。



保護者の皆さん、渾身の力で綱を引き合います



親子の息がピッタリ?かな



運動会の華・紅白リレー



年齢に関係なく力が入ります



抗菌性物質 残留事故を考える

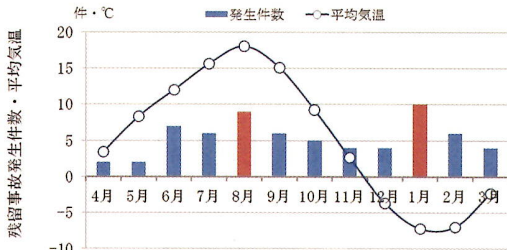


図1 根室管内における抗菌性物質残留事故発生件数と平均気温
平成24～28年度の累計件数(65件)
気温は別海アメダス(平年値)

・事故原因はマーキングの見落とし
抗菌性物質残留事故は、乳房炎軟膏使用によるものがほとん

管内で最も気温が高くなる8月を迎えています。暑熱による免疫力の低下から乳房炎は増えていませんか？ 今回は、乳房炎との関わりが深い抗菌性物質残留事故について考えてみます。

1 抗菌性物質残留事故の傾向

・抗菌性物質残留事故は暑い時期と寒い時期に多く起きている
春から秋は、気温の上昇とともに事故件数が多くなっています。一方、気温が氷点下になる冬期間は、気温の低下とともに事故件数が多くなっています(図1)。

とんどです。複数のマーキングをしているにも関わらず、マーキングの見落としによるものが過半数を占めています。
2 作業での無意識な動きが危ない
意外ですが、季節(気温)と抗菌性物質残留事故の発生には



写真1 抗菌性物質残留事故は乳房炎軟膏使用によるものがほとんど

何らかの関係がありそうです。暑さや寒さなどによつて心身ともに疲れていると、普段ルーティンワークとして行っていることが無意識になりがちです。「いつも置いてあるはずの場所に物がない、なくした物が思わぬところから出てきた」という経験はだれしもあると思います。これは無意識に動いている証拠です。
3 誰が見ても分かる・誰がやっても同じが大切
抗菌性物質残留事故は、農作業事故と同じメカニズムで起きていると考えられます。農作業事故は「人」の問題だけでは

なく「機械・施設・道具」「環境」「作業方法」にも、その原因が潜んでいるという報告がありま



写真2 視覚からの情報が大切です(見える化)
※目立つ色や形で、誰が見ても分かるように

一つでも改善されれば、事故は防げるといふものです。
抗菌性物質残留事故を防止する上で、正しい搾乳方法の実践や飼養環境を整えることにより、乳房炎そのものを減らすことが、最も大切です。一方、うっかりミスによる残留事故を防ぐには、やはり「見える化」が有効です(写真2)。大切なことは「誰が見ても分かる」ということです。否が応でも視覚に入ってくる情報によつて、たとえ無意識に作業を行っていたとしても、事故を回避することができません。また、誰がやっても同じになるように作業をできるだけシンプルにすることです。

これらは、カイゼン※の一例です。カイゼンは、現場の作業者が中心となつて考えてこそ意味があります。さまざまな現場での作業を経験している酪農ヘルパーに、うちの農場で、作業上、どこを改善すべきか尋ねてみるのも、いいかも知れません。
残留事故を防止するための重要管理点(図

抗菌性物質残留を防止するための重要管理点

- ① 抗菌性物質の投与牛は誰が見ても分かるように複数のマーキングと隔離をする
- ② 治療牛の牛乳はすべて廃棄する
- ③ 家族内・従業員・ヘルパーへの連絡を徹底する
- ④ 出荷の判断は必ず検査をしてから行う

図2 抗菌性物質残留事故を防止するための重要管理点

ホワイトボードによる記入例

本日 月 日の別搾り牛は
朝 頭 夜 頭

番号又は名	区分	治療開始 分産月日	治療終了 月日	休養期間 月日	検査依頼 月日
	治療・分産	月日	月日	月日	月日
	治療・分産	月日	月日	月日	月日

図3 抗生物質による治療記録表の記載例

※カイゼンは「改善」のこと。おもに製造業の生産現場で行われている作業の見直し活動をいいます。作業効率の向上や安全性の確保に関して、現場の作業者が知恵を出し合い課題解決を図っていくのが特徴



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々トピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

6月11日に全道3会場（JAさつぽろ、JA帯広かわにし、JAしべちや）にて「みんなのよい食JA親善大使」を開催しました。

この取り組みは、北海道コンサドール札幌の選手がJA親善大使として、子どもたちと共に「よい食」とは何かを考え、食の大切さや地域の農業の役割を再認識してもらおうものです。合計約200人の子どもが参加し、特に自分たちで調べて問題を考えた「北海道の食と農に関するクイズコーナー」は各会場大盛り上がり。農業への理解・関心を深めてもらうことができました。



JA北海道信連

6月に、札幌駅南通地下歩行空間でJAバンクのPRイベントを行いました。

当日は、「ドローン貯キャンペーン」のPRや若手女性農業者集団「Link's」の内山佳奈さんによるトークショー、「ちよリス」グッズの当たる「クイズ大会」などを実施しました。また、「ローン相談コーナー」の設置やSNSに「ちよリス」の写真を投稿した方へ記念品を配布するなど、JAバンクを広くPRできました。



ホクレン

ホクレンでは、今後の営農の参考にしていたため、地域に応じたスマート農業技術の紹介に取り組みしております。7月1日に開催した上川地区のフェアでは、圃場水管理、ハウス関連機器、アシストスーツ、センシング関連、ドローン、GPS自動操舵の6分野で新技術の紹介やセミナーを実施し大勢の生産者や関係者に来場いただきました。



JA共済連北海道

組合員・利用者の皆さまへ事業概要や支払規模、経営の健全性を紹介する資料として、平成28年度の事業概要をまとめたリーフレット「JA共済 安心めつせーじ」を発行しました。

「ひと・いえ・くるま」の主な保障の保有実績や共済金支払実績、経営状況や地域貢献活動への取り組みなどをわかりやすく説明しています。今後も、皆さまに安心してご利用していただくため、情報をお届けして参ります。



JA北海道厚生連

この度、北海道厚生連はホームページをリニューアルしました。より快適にホームページを使っていただけのような情報を整理し、分かりやすく見やすいレイアウトにしました。また、スマートフォンやタブレットからの閲覧もしやすくしております。今後よりいっそう充実したホームページにしていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



●酪農経営科【委託実習&インターンシップ】

6月26日(月)～29日(木)の4日間、酪農経営科の2・3年生が、農家委託実習とインターンシップを実施しました。

今年度は委託実習でJA道東あさひ(別海地区8人、西春別地区3人、上春別地区4人)、JA中春別(中春別地区4人)JA計根別(6人)のご協力のもと、3泊4日の実習に取組みました。また、インターンシップではJA道東あさひ様、明郷伊藤牧場様、グループホームすずらん様で実習に取り組みました。



中春別 奥山牧場さん
(委託実習)



JA道東あさひ
(インターンシップ)

生徒各自にあった実習を用意して指導していただき、受け入れていただいた酪農家の皆様、企業の皆様には、酪農技術や経営のことから、個人個人の進路のことなど丁寧に細やかなご指導をいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

●酪農経営科【校内技術競技大会を実施】

7月4日(火)に、農業クラブ3大事業の2つ目となる校内技術競技大会が行われました。



乳牛審査競技の様子

乳牛審査競技では、本校卒業生の伊藤牧場より育成牛4頭をお借りし、審査員としてジェネティクス北海道の間木野尚司様を招いて実施しました。競技の前には、牛の見方について講義を受け、競技後には審査講評を実施するなど、関係各位の協力をいただいで実施することができました。各競技の最優秀賞、優秀賞は以下の通りです。

【乳牛審査競技】

最優秀:3年・上神美幸、
優秀:3年・森田岬、2年・鎌田梨杏、井澤秀希

【農業鑑定競技(畜産)】

最優秀:3年・小笠原陽、優秀:・2年・杉本昌也
1年・酒井瞬、3年・南澤茜、上神美幸、森田岬

【農業情報処理競技】

最優秀:2年・芳賀奈月、3年・中川颯
優秀:3年・笹岡聖、南澤茜

●専攻科【農業機械高度利用研修受講】

北海道立農業大学校において農業機械高度利用研修が6月6日(火)～6月9日(金)まで実施され、2年目学生の相馬晴香さんと1年目学生の川代凱斗さんが初級を受講し、農業機械についての基本操作や知識、安全に関する講習、点検について学びました。



研修(中級)を終えて

研修以外でも、寮生活などで、他の研修生と交流を深めることが出来ました。学生達は、「点検の重要性を理解できたので、今後の牧草収穫の作業に、得た技術と知識を生かして取り組みたいです」と達成感と今後の意気込みを話していました。

●専攻科【7/23(日)学校祭一般公開実施】

今年度も搾乳体験や羊毛フェルトマスコット作り体験や専攻科活動パネルの展示を行いました。

それ以外に、今回新しい試みとして、バター作り体験を実施しました。市販の生クリームを用いて、固形物と水分が分離してバターが出来上がる工程を知ってもらう良い機会となりました。



バター作り体験の様子

瓶を一所懸命振ってバターが完成し、子ども達から歓声が上がりました。大人の方にも十分楽しんで頂けたようです。例年行っている搾乳体験やストラックアウトコーナーも大盛況でした。羊毛フェルトマスコットコーナーも、多くのお客さんが来場しましたが、時間が30分短くなった関係で、「もう少し時間が欲しい」という声があり、次年度はもう少し余裕をもって楽しんでもらえるように、パーツを十分に用意しておくという課題が上がりました。

最後に、新しい取り組みとして、学校祭に向けて専攻科のオリジナルTシャツを作成しました。ベースとなる黒地のTシャツを業者から購入し、スプレーなどで、乳牛の斑紋風の模様をあしらいました。手作りの風合いがあり、とても味わい深い作品となりました。今回の各取り組みで、学生相互の理解や、地域へのアピールもより深まったので、今後の学生生活に生かしてもらえればと思います。



完成したオリジナルTシャツ

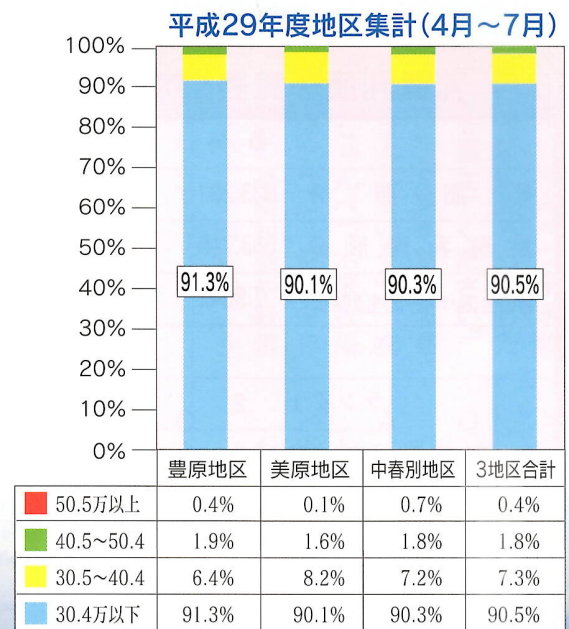
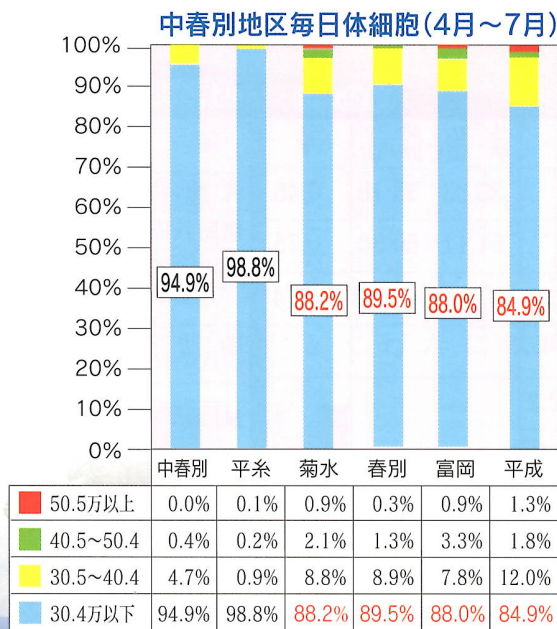
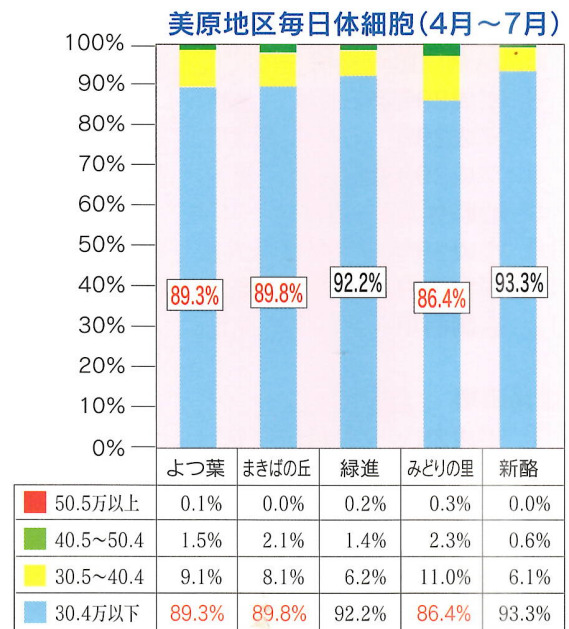
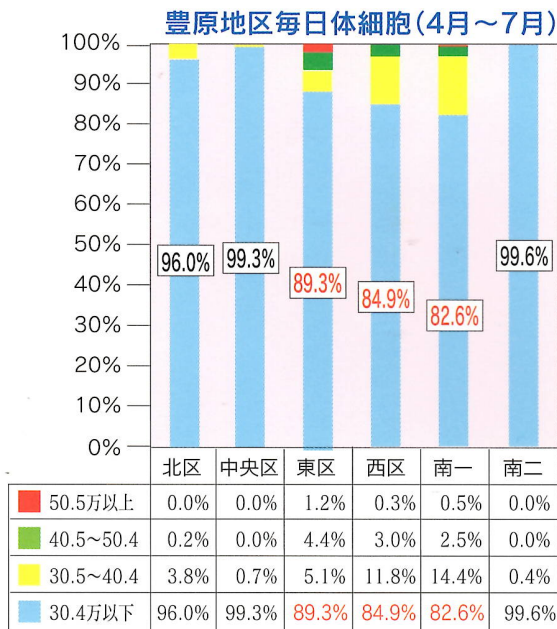


生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 生菌による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入(小動物)、加水、血乳による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

暑熱、カビ対策してますか？ ちょっとした対策で差が出ます。

良質生乳生産推進委員からの標語



第5回 理事会の動き

平成29年7月24日(月)

議案

1. 個人情報保護に関する規定類の改正について
2. 平成29年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
3. 平成29年度JA中春別生乳生産目標数量の設定について
4. 車輛リース契約について

報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. 職員の退職について
4. 新規採用辞令の発令について
5. JA全国監査機構一般監査の終了について
6. 平成29年度6月末財務状況について
7. 平成29年度6月末購買事業実績について
8. 平成29年度6月末営農生産関連実績について
9. 臨時休業(盂蘭盆)について
10. 平成29年度全酪連海外視察研修の参加について
11. 根室管内JA海外視察研修の参加について
12. 店舗利用者懇談会の開催について

協議事項

1. 平成29年度役員研修旅行について

6月 乳質乳価一覧表

(単位:円)

6月分乳代支払単価

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分		923.282		35.63	35.18	0.45	乳脂肪分①	35円63銭	
無脂乳固形分		583.715		51.11	50.36	0.75	無脂乳固形分②	51円11銭	
補給金(脱バ・チーズ・生クリーム)		7.9342		7.93	6.19	1.74	補給金③・チーズ奨励金④	7円93銭	
乳質 単価	生菌数	ランク1	2	311,763,342.2	3.68	3.72	-0.04	脂肪率 全道	3.86%
		ランク2	0	7,211,101.1				脂肪率 農協	3.90%
		ランク3	-3	317,177.4				無脂固形分率 全道	8.76%
	体細胞数	ランク1	2	2,68,002,019.7				無脂固形分率 農協	8.73%
		ランク2	1	26,958,451.5				成分乳価 全道	94円67銭
		ランク3	-2	4,624,539.2				①+②+③+④=⑤ 農協	94円89銭
合計				98.35	95.45	2.90	乳質乳価 全道	3円68銭	
							⑥ 農協	3円68銭	
							乳代合計 全道	98円35銭	
							農協	98円57銭	
							⑤+⑥ 差異	0円22銭	

INFORMATION

臨時休業(お盆)のお知らせ

休業

事務所名	日程	8月15日(火)	8月16日(水)
事務所(除く信用)		休業	休業
事務所信用窓口		平常業務	平常業務
Aコープ中春別		午前9時～午後3時まで営業 (店頭販売のみ)	休業
給油所		午前8時～午後3時まで営業 (セルフ・店頭給油のみ)	午前8時～午後3時まで営業 (セルフ・店頭給油のみ)
倉庫		休業	平常業務
訪問介護事業所「あさひな」		サービス提供のみ	サービス提供のみ
人工授精		平常業務	平常業務
生乳		平常業務	平常業務
(有)中春別マシンセンター		休業	休業
(有)ジェイエー・ワンブ		休業	休業
㈸なかしゅんべつ未来牧場		平常業務	平常業務

◎緊急時の連絡先

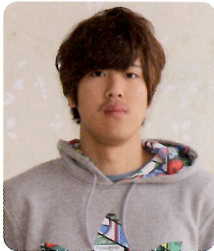
- ①給油について
(緊急携帯) 田中係長 080-6090-2923
- ②飼料等について
(緊急携帯) 別海貨物(篠田)
090-1521-9264
- ③店舗について
(緊急携帯) 郡司係長 090-2696-2702
- ④(有)中春別マシンセンター
(緊急携帯) 佐藤専務 090-9759-6449
(緊急携帯) 土屋工場長 080-6086-3273
- ⑤(有)ジェイエー・ワンブ
(緊急携帯) 山田専務 090-8426-6465
(緊急携帯) 方波見課長 090-8428-8462

倉庫休業:8月11日～15日まで

※休業期間中につきましては1人当番対応しております。

ヘルパー通信

～番外編～



4月に新しくヘルパーになった仲間をご紹介します。

皆様のお宅へお伺いした際にはどうぞよろしくをお願いします。

野崎 翔太(のぎき しょうた)

1996年、神奈川県生まれ

●趣味:サッカー

●酪農ヘルパーを目指したきっかけ:5年後に新規就農をするため

●今後の抱負:新規就農のため彼女を見つけ酪農の勉強を全力で頑張っていきたいです。

「安全運転をお願いします!」とべっかい牛乳を渡し呼びかけました

夏の交通安全街頭啓発

7月11日(火)、中春別駐在所前にて夏の交通安全街頭啓発が行われました。

地元町内会、農協職員など約20人の方々の協力のもと、道行くドライバー1台1台に、事故の防止、安全運転を呼びかけながら、「べっかい牛乳」を配布しました。例年、この時期は交通事故が多発するため、こういった活動を継続して行う事で、ドライバーひとり一人の安全運転に対する意識の向上へつながります。事故を未然に防ぐためにも、安全運転を心がけてください。



平成29年度中春別農協・各組織役員名簿のお詫びと訂正

监事会のところで代表監事・紫藤正幸、員外監事・原内修は間違いでした。正しくは代表監事(員外)・紫藤正幸、監事・原内修に訂正し、お詫び申し上げます。また、農事組合法人中春ミルクファームのところで理事・荒青史は間違いでした。

正しくは監事・荒青史に訂正し、お詫び申し上げます。

組合員の 広 場



作品名「押し花」

今月号の組合員の広場は阿部郁子さんの作品を掲載いたしました。
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集
しております。営農振興課・丸山までお気軽にご連絡ください。



作品名「レカンフラワー」

